



光っ子だより

2021年(令和3年)

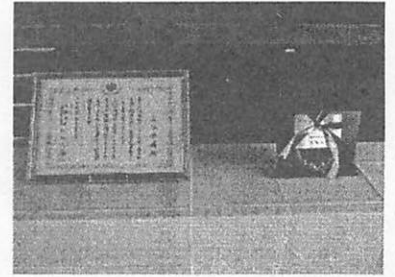
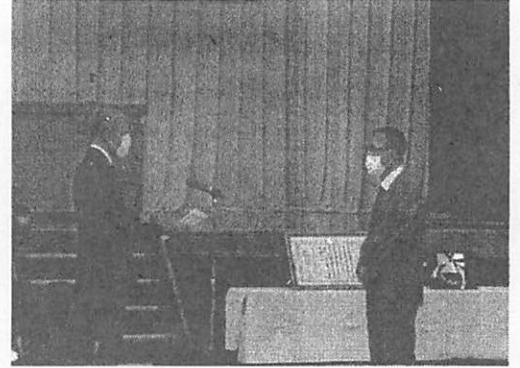
3月19日 No. 20

運動場門横の桜の花が咲きはじめ、春の訪れを告げているようです。3月22日は、いよいよ第64回卒業式です。卒業生70名が光小学校を巣立っていきます。

三谷千城さんに学校元気大賞

6年生の卒業を前に、これまで、総合的な学習の時間にゲストティーチャーとしてお世話になってきた三谷千城さんに学校元気大賞が贈られました。三谷さんには毎年のように、地域の歴史や遺跡について子どもたちの探究の支援をしていただいています。また、学習を通して子どもたちが考えたことを形にして、地域のよさを発信する手助けをしてくださいました。

三好教育長から、学校元気大賞が手渡されたあと、三谷さんからは三谷さんが国から表彰された「エイジレス賞」が光小学校に寄贈されました。三谷さんは第1回の光小学校卒業生で、後輩たちにも、年齢に関係なくいきいきと輝いてほしいという思いで寄贈してくださいました。子どもたちは「三谷さんのように地域を大切にしていきたい。」「三谷さんからもらった知識を活用していきたい。」と応えました。三谷さんはご自分の卒業式でのエピソードを交え、「失敗はだれにでもあります。失敗するから何もしないという大人にはなってほしくない。新しいこと難しいことにどんどんチャレンジしてください。いつかこの賞状や盾をみることであれば、そのことを思いおこしてほしい。」とまもなく卒業する子どもたちへはなむけの言葉をいただきました。教育長からも、「今、三谷さんの言われたのは決して失敗ではありません。三谷さんはそれを経験として次のチャレンジへの糧にされてこられたのですね。みなさんもたくさんの経験をして、自分の中の力を発揮してってください。」と話してくださいました。子どもたちの新しい中学校生活が充実したものとなるようみんなで応援しています。



三谷さん、地域のことをたくさん教えてください、ありがとうございました。



これから、自分たちも地域の役に立つ人間になれるよう努力します。



この日の午後、6年生は6年間の感謝を込めて学校中の掃除をしました。普段あまり行き届かないようなところも見つけて、力を込めて、すみずみまで磨きあげてくれました。

卒業おめでとう!!